



平成30年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年4月27日

上場会社名 株式会社キャリアデザインセンター 上場取引所 東
 コード番号 2410 URL http://cdc.type.jp/ir/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼会長 (氏名) 多田弘實
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画局長 (氏名) 西山裕 TEL 03-3560-1601
 四半期報告書提出予定日 平成30年5月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 平成30年9月期第2四半期の連結業績（平成29年10月1日～平成30年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第2四半期	5,231	12.0	384	△13.0	386	△13.3	250	△14.9
29年9月期第2四半期	4,670	14.1	442	10.4	445	10.1	294	15.0

（注）包括利益 30年9月期第2四半期 252百万円（△14.6％） 29年9月期第2四半期 295百万円（16.6％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第2四半期	37.50	37.02
29年9月期第2四半期	43.37	43.25

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年9月期第2四半期	4,902	3,304	65.7	481.36
29年9月期	5,025	3,292	63.7	479.58

（参考）自己資本 30年9月期第2四半期 3,220百万円 29年9月期 3,202百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	0.00	—	38.00	38.00
30年9月期	—	0.00	—	—	—
30年9月期（予想）	—	—	—	38.00	38.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

平成29年9月期期末配当の内訳 普通配当33円00銭 特別配当5円00銭

平成30年9月期期末配当の内訳 普通配当38円00銭

3. 平成30年9月期の連結業績予想（平成29年10月1日～平成30年9月30日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,000	11.2	1,300	12.7	1,300	12.2	845	5.2	126.52

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年9月期2Q	7,054,400株	29年9月期	7,054,400株
② 期末自己株式数	30年9月期2Q	363,410株	29年9月期	375,810株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年9月期2Q	6,684,155株	29年9月期2Q	6,794,190株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(平成29年10月1日～平成30年3月31日)における我が国経済は、世界経済の影響等により依然として先行き不透明な状況が続いているものの、各種政策を背景にした企業収益の改善が進み、景気は緩やかな回復基調で推移しております。雇用情勢においては、企業の採用意欲は引き続き活発であり、平成30年2月の有効求人倍率は1.58倍と高い水準を維持しております。

このような状況において、当社グループの売上高は計画をやや上回る着地となりました。これは主に、IT派遣事業の売上高が順調に推移したことによるものです。経常利益につきましては、福利厚生の一環として実施した社員旅行の費用、およびオフィスの増床に伴う費用で計約1.5億円を計上したため、前年を下回る結果となりましたが、全社的にコスト管理を徹底し利益改善に努めた結果、計画を上回る結果となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は、5,231,312千円(前年同四半期比12.0%増)、損益については、営業利益384,714千円(前年同四半期比13.0%減)、経常利益386,016千円(前年同四半期比13.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益250,652千円(前年同四半期比14.9%減)となりました。

<事業の種類別の業績>

当社グループは人材サービス事業の単一セグメントでありセグメント情報の記載を省略しているため、事業の種類別に記載しております。

①メディア情報事業

メディア情報事業は、Web求人広告・適職フェア・情報誌等の商品・サービスを展開しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、前期から継続して営業体制を強化したことにより「エンジニア」マーケットの売上高が前年同四半期比16.6%増と好調に推移いたしました。また、「女性」マーケットも同5.9%増と堅調に推移いたしました。一方、「営業」マーケットの売上高は前年同四半期比5.2%減となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におけるメディア情報事業の売上高は、2,348,970千円(前年同四半期比8.5%増)となりました。

②人材紹介事業

人材紹介事業は、ご登録頂いた求職者の方に最適な求人案件をご紹介します登録型人材紹介を運営しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、引き続き強みとする「エンジニア」「女性」マーケットの売上高が好調に推移いたしました。また、「営業」マーケットの売上高も堅調に推移しております。また、登録面に関しては、市場競争の激化により人材の獲得が難しい環境が続いているものの、登録獲得経路の見直しなどにより、新規登録者数は前年よりも増加いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における人材紹介事業の売上高は、1,160,555千円(前年同四半期比11.1%増)となりました。

③新卒メディア事業

新卒メディア事業は、新卒者を対象とする就職イベント・情報誌等の商品・サービスを展開しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、東京・京都にて開催した大型イベントの売上が順調に推移いたしました。そのため、売上高は計画通りに推移いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における新卒メディア事業の売上高は、155,411千円(前年同四半期比1.2%減)となりました。

④新卒紹介事業

新卒紹介事業は、ご登録頂いた学生の方に最適な新卒採用案件をご紹介します登録型新卒紹介を運営しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高は概ね計画通りに推移し、前年を上回る結果となりました。これは、前期から引き続き案件獲得を強化した結果、2018年度卒の学生とマッチングができる案件を獲得できたことにより、2018年度卒の学生の成約件数が計画を上回ったためであります。

また、2019年卒業予定の学生向けの新規案件獲得および学生登録にも引き続き注力しており、今後の拡販を強化しております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における新卒紹介事業の売上高は、30,530千円(前年同四半期比25.7%増)となりました。

⑤IT派遣事業

I T派遣事業は、当社にご登録頂いた登録者の中から、求人企業の採用ニーズに最適な人材を派遣する一般労働者派遣を運営しております。

当第2四半期連結累計期間におきましては、引き続き強みとする「エンジニア」マーケットを中心に案件獲得を強化したことにより、派遣スタッフの新規稼働人数が好調に推移いたしました。また、派遣スタッフの離脱も抑えられたため、派遣スタッフの稼働人数が増加いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におけるI T派遣事業の売上高は、1,550,262千円（前年同四半期比19.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産

(流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は3,800,623千円となり、前連結会計年度末に比べ173,986千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が127,689千円減少し、売掛金が14,552千円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産の残高は1,101,464千円となり、前連結会計年度末に比べ50,581千円増加いたしました。これは主に有形固定資産が50,449千円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債の残高は1,420,473千円となり、前連結会計年度末に比べ125,049千円減少いたしました。これは主に未払法人税等が90,972千円減少し、1年内返済予定の長期借入金が19,600千円減少したことによるものであります。

(固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債の残高は177,525千円となり、前連結会計年度末に比べ9,825千円減少いたしました。これは主に長期借入金が9,996千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は3,304,089千円となり、前連結会計年度末に比べ11,470千円増加いたしました。これは主に自己株式が9,820千円減少したことによるものであります。

②キャッシュフローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ127,689千円減少し、2,228,199千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動の結果得られた資金は、293,399千円（前年同四半期比38,768千円の収入増）でありました。これは、税金等調整前四半期純利益を386,016千円計上し、法人税等の支払による支出が209,769千円、減価償却費が110,435千円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動の結果使用した資金は、151,720千円（前年同四半期比48,398千円の支出減）でありました。これは、無形固定資産の取得による支出が110,253千円、有形固定資産の取得による支出が39,666千円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動の結果使用した資金は、269,369千円（前年同四半期比24,842千円の支出増）でありました。これは、配当金の支払額が252,309千円、長期借入金の返済による支出が29,596千円あったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年9月期の連結業績予想につきましては、平成29年11月14日に公表いたしました通期連結業績予想から変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,455,889	2,328,199
売掛金	1,272,020	1,257,468
その他	254,599	226,228
貸倒引当金	△7,899	△11,273
流動資産合計	3,974,610	3,800,623
固定資産		
有形固定資産	195,842	246,292
無形固定資産		
ソフトウェア	495,627	527,949
その他	47,334	9,823
無形固定資産合計	542,962	537,772
投資その他の資産	312,077	317,399
固定資産合計	1,050,883	1,101,464
資産合計	5,025,493	4,902,088
負債の部		
流動負債		
買掛金	21,290	20,374
短期借入金	25,000	25,000
1年内返済予定の長期借入金	39,592	19,992
未払法人税等	232,428	141,455
未払金	350,805	395,717
賞与引当金	134,256	118,118
その他	742,150	699,816
流動負債合計	1,545,523	1,420,473
固定負債		
長期借入金	60,016	50,020
退職給付に係る負債	104,343	107,860
資産除去債務	19,613	19,645
その他の引当金	3,377	—
固定負債合計	187,350	177,525
負債合計	1,732,874	1,597,999
純資産の部		
株主資本		
資本金	558,663	558,663
資本剰余金	342,532	351,656
利益剰余金	2,605,688	2,602,553
自己株式	△297,803	△287,982
株主資本合計	3,209,080	3,224,891
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	△6,183	△4,115
その他の包括利益累計額合計	△6,183	△4,115
新株予約権	89,721	83,312
純資産合計	3,292,618	3,304,089
負債純資産合計	5,025,493	4,902,088

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年3月31日)
売上高	4,670,354	5,231,312
売上原価	1,593,414	1,848,795
売上総利益	3,076,939	3,382,516
販売費及び一般管理費	2,634,679	2,997,802
営業利益	442,260	384,714
営業外収益		
受取利息	14	14
解約手数料	3,413	1,519
その他	1,183	326
営業外収益合計	4,610	1,859
営業外費用		
支払利息	949	424
為替差損	539	133
その他	16	0
営業外費用合計	1,506	557
経常利益	445,364	386,016
税金等調整前四半期純利益	445,364	386,016
法人税、住民税及び事業税	144,965	119,231
法人税等調整額	5,713	16,133
法人税等合計	150,679	135,364
四半期純利益	294,685	250,652
親会社株主に帰属する四半期純利益	294,685	250,652

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年10月1日 至 平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年10月1日 至 平成30年3月31日)
四半期純利益	294,685	250,652
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	1,146	2,068
その他の包括利益合計	1,146	2,068
四半期包括利益	295,831	252,720
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	295,831	252,720

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成30年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	445,364	386,016
減価償却費	91,692	110,435
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,872	9,121
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,896	△16,138
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△3,657	3,516
受取利息	△14	△14
支払利息	949	424
売上債権の増減額(△は増加)	△61,404	8,417
たな卸資産の増減額(△は増加)	2,239	2,730
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,751	△915
未払金の増減額(△は減少)	57,658	39,136
その他	△53,665	△39,028
小計	474,436	503,701
利息の受取額	14	14
利息の支払額	△1,066	△546
法人税等の支払額	△218,753	△209,769
営業活動によるキャッシュ・フロー	254,631	293,399
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,882	△39,666
無形固定資産の取得による支出	△89,950	△110,253
敷金及び保証金の差入による支出	△104,593	—
その他	△1,692	△1,799
投資活動によるキャッシュ・フロー	△200,119	△151,720
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△40,396	△29,596
配当金の支払額	△203,609	△252,309
自己株式の処分による収入	—	12,536
その他	△520	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△244,526	△269,369
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△190,014	△127,689
現金及び現金同等物の期首残高	2,185,193	2,355,889
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,995,179	2,228,199

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年10月1日 至平成29年3月31日)

当社グループは、人材サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成29年10月1日 至平成30年3月31日)

当社グループは、人材サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。